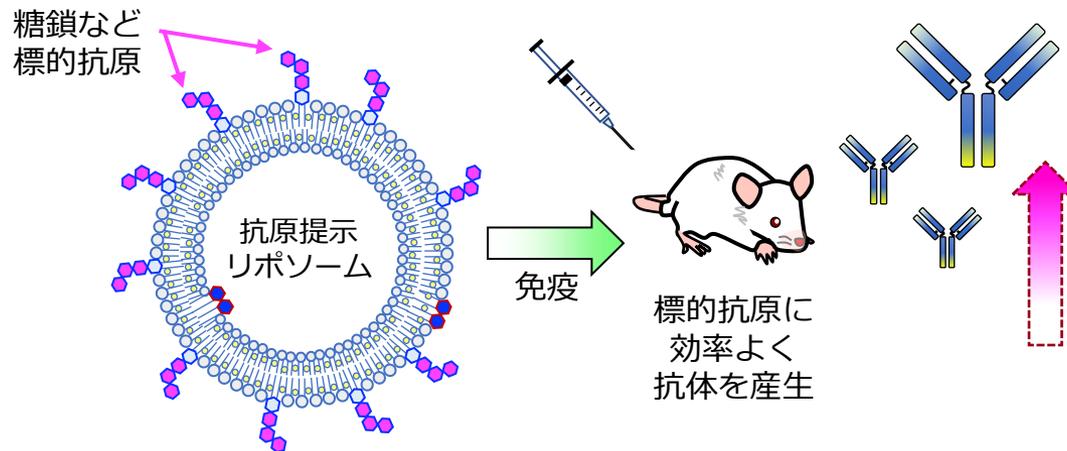


奥田 徹哉

バイオ分子モダリティ研究グループ

## Point

- 抗原を含むリポソームを免疫原とした抗体誘導法を確立
- 糖質や低分子に対する抗体の取得技術として最適化済み
- 糖鎖を認識するモノクローナル抗体の製品化を達成



## 主な研究業績

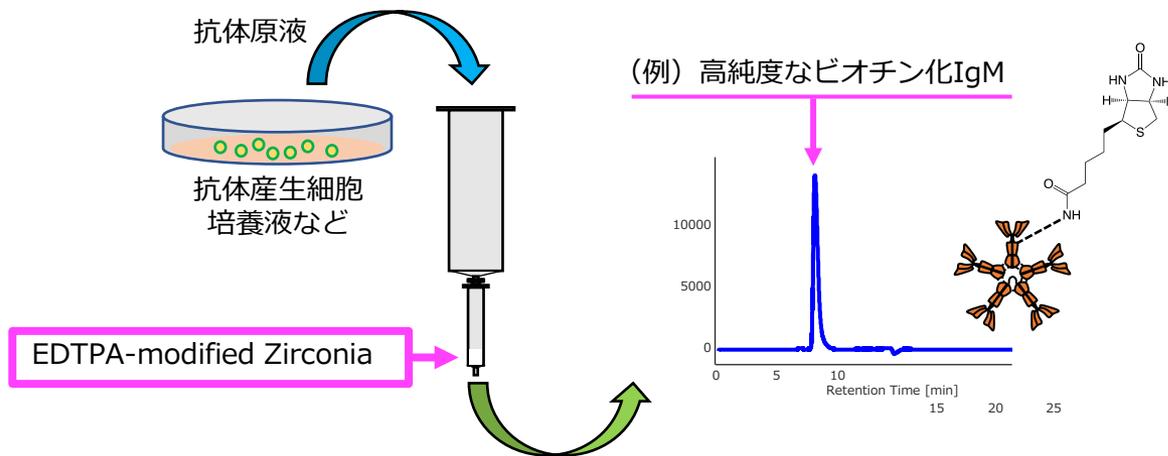
- Okuda, T. *et al.* Sci. Rep. 9, 18803 (2019).
- Okuda, T. Int. J. Mol. Sci. **22**, 3776 (2021). (総説)

奥田 徹哉

バイオ分子モダリティ研究グループ

## Point

- ジルコニアを吸着カラムとする抗体の精製技術を確立
- 各種イムノグロブリンを安価に精製することができる
- IgMの精製・化合物標識へと適用できることを実証済み



## 主な研究業績

- Okuda, T. *et al.* Sci. Rep. 11, 3233 (2021).
- Okuda, T. Protein Expr. Purif. **225**, 106595 (2025).